



## 茨城県で臨床研修をお考えの皆様へ

茨城県医師臨床研修連絡協議会会長

独立行政法人国立病院機構  
水戸医療センター 院長

山口 高史

茨城県にとって平成 29 年の初期臨床研修医のマッチングは、前年度より 6 名増加し、マッチング制度が開始した平成 16 年度から過去最多である 162 人となり、4 年連続増加になりました。これは指導医をはじめ各病院、自治体などの関係者のたゆまない努力により、よりよい魅力的な研修環境が整備され、それが新しい研修医の皆様にも認められた結果だと思っています。

一方、当県での医師の実数は確実に増えていますが、対 10 万人当たりの医師数は 189.8 人と全国平均より 60 人以上少なく、相変わらず 47 都道府県中 46 位です。しかし、逆に考えれば、若い医師たちにとっては、より多くの経験値を得られる良いフィールドであるともいえます。

また、新専門医制度も今年から本格的に動きはじめ、専門医資格取得を考えたいうえで、初期研修プログラムを選択する必要性が明らかとなってきました。研修医諸君が将来を見据えた上で、初期研修プログラムを選択しなければならないのは当然ですが、プログラムを提供する茨城県の病院側の我々自身も、これらに対して十分な対応をしていくつもりです。

手前みそですが、冒頭で述べたように、研修プログラム、環境という面で、茨城県では、行政である県、研究機関である大学、また実地医療機関である病院、診療所が官民一体となって様々な機会を通して連携し、より良いものを目指して絶えず努力しています。これから施行される新専門医制度自体、運用で様々な変化していくことが予想されますが、これらの変化に対しても、各研修病院が独自色をだし柔軟に対応していく能力があると信じています。

今後卒業される医学生の方には、是非茨城県での研修を一考していただきたいと思っています。



### ◆基礎データ

人口	2,905 千人	(全国第 11 位) (H28.10.1)
平均寿命	男性 80.28 歳 女性 86.33 歳	(全国第 34 位) (全国第 45 位) (H27)
総面積	6,097.06km <sup>2</sup>	(全国第 24 位)
可住地面積	3,974.86km <sup>2</sup>	(全国第 4 位) (H27.10.1)
住宅敷地面積	424.79m <sup>2</sup>	(全国第 1 位) (H25.10.1)
製造品出荷額	12兆 376 億円	(全国第 8 位) (H27年)
農業産出額	4,903 億円	(全国第 2 位) (H28年)
道路実延長	55,690km	(全国第 2 位) (H27.4.1)
高齢者近住率	73.9%	(全国第 3 位) *子どもが同居、同一家庭、同一敷地及び近隣地域に住んでいる 65 歳以上人口の割合 (H28年)

### ◆医療関連データ

病院数	実数	176
	人口 10 万人対	5.4 (全国第 32 位、全国平均 5.8) (H29年 10 月末概数)
診療所数	実数	1,729
	人口 10 万人対	59.0 (全国第 46 位、全国平均 80.0) (H29年 10 月末概数)
病床数 (病院)	実数	31,598 床
	人口 10 万人対	1,090.3 床 (全国第 37 位、全国平均 1,229.8) (H28.10.1)
医師数	実数	5,513 人 (全国第 15 位)
	人口 10 万人対	189.8 人 (全国第 46 位、全国平均 251.7 人) (H28.12.31)
受療率 (入院 (外来))		864 人 (全国第 40 位)
		5,306 人 (全国第 36 位) (H26年 10 月)
一般病床利用率		70.8% (全国第 44 位、全国平均 75.2%) (H28年)

茨城県では、地域医療に従事する医師の生涯にわたるキャリア形成を支援するため、「地域医療支援センター」を平成 24 年度に設置しました。

センターでは、研修医の皆様が夢や希望を持って医療に従事できるような魅力あるキャリアパスや臨床研修病院との共同による充実した研修プログラムを用意するなど、医師の皆様に対するきめ細かなサポートを行っています。

# 茨城県での研修を充実の支援体制でバックアップします。

## ◆ 臨床研修に対する支援

皆さんに充実した研修を受けていただくため、指導体制の一層の強化と研修プログラムがより魅力的なものとなるよう積極的に支援していきます。

### 指導医養成講習会

充実した臨床研修のためには指導体制の強化が不可欠です。国のガイドラインに基づいた「指導医養成講習会」を開催し、指導医の指導技術の向上を図っています。修了者はすでに1,647名（平成30年3月現在）となっています。



### 指導医シンポジウム

臨床研修病院の研修プログラムや指導内容の充実及び指導医相互の連携を図るため指導医シンポジウムを開催し、県内外の著名医師の講演等及び県内指導医との意見交換を実施しています。



シンポジウムには、毎回多くの指導医・医療従事者が参加しています。

### 臨床研修病院合同説明会

医学生の皆さんの情報収集の場を提供するため、県内全ての臨床研修病院が参加する合同説明会をつくばで開催しています。



※そのほか、東京で開催されるレジナビフェアにも「いばらき合同ブース」として出展しています！

### 救急ライセンス研修

茨城県内の初期研修医を対象とする、日本 ACLS 協会のAHA(アメリカ心臓協会)公認プログラムによる救命処置研修を実施しています。平成29年度はPEARS・BLSが72名、ACLSが54名受講しました。



### 女性医師に対する支援

女性医師就業支援相談窓口を県医師会に開設しています。出産・育児及び離職後の再就業に不安を抱える女性医師に対し、出産・育児等と勤務との両立を支援するための助言や復職・キャリアアップのための技術研修病院の紹介などを行っています。また、朝、子どもが急に発熱した場合でも、電話一本で受診や病児保育の手配ができる支援体制の整備を進めることとしています。市町村ファミリーサポートセンターと連携した育児支援を行っています。

- ◎ TEL : 0120-107-467 (フリーダイヤル)
- ◎ E-mail : [i-dr.support@au.wakwak.com](mailto:i-dr.support@au.wakwak.com)
- ◎ web サイト



### (一社)茨城県医師会からのメッセージ

平成16年度から始まった新医師臨床研修制度も平成21年度に見直しが行われましたが、研修プログラムでは「地域医療」は引き続き必修科目となっています。茨城県医師会は、研修医の皆さんが充実した地域医療研修を経験できるよう、病院や診療所など医療連携の受入体制づくりに努力しています。

また、茨城県及び全臨床研修病院と協力して「茨城県医師臨床研修連絡協議会」を立ち上げ、指導医養成講習会や指導医シンポジウムを開催するなど、指導体制の一層の充実と研修プログラムがより魅力的なものとなるよう取り組んでいます。

さらに、女性医師の支援も積極的に行い、働きやすい職場づくりに努力しています。

今後も本会所属の協力医療機関において、研修医や医学生の皆さんに充実した地域医療研修を経験していただきたいと思っております。

ご意見・ご要望等ございましたら、茨城県医師会までお寄せください。